

連携室だより

● ● ● 目 次 ● ● ●

p1	目次
P2-3	旭川クロスネットから たいせつ安心！医療ネットへ
P4	認定看護師のご紹介
P5	神経内科の一部完全予約制開始 のお知らせ 紹介状が必要な診療科が10科に 拡大します
p6	新任医師のご紹介 退職医師のお知らせ 講演会・研修会のお知らせ

■理 念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳および権利を尊重し、質の高い医療を提供します

■基本方針

1. 患者さまの人権と意思を尊重した病院環境をつくれます
2. 急性期医療を中心にして診療を進めます
3. 救急医療の充実に努めます
4. 地域の医療機関等との連携を推進します
5. 国内外の災害時の医療救護活動に貢献します
6. 職員の教育、研修を充実させます
7. 健全経営に留意して、その結果を社会に還元します

■私たちは患者さまの権利を尊重します

1. 適切な医療を受ける権利
2. 医療に関して知る権利
3. 医療行為を自分で選ぶ権利
4. プライバシーを保証される権利
5. 人権を尊重される権利
6. セカンドオピニオンを受ける権利

「旭川クロスネット」から「たいせつ安心い医療ネット」へ

当院が主体となって2008年4月から運用しておりました※) 地域連携ネットワークシステム「旭川クロスネット」が、本年4月から、クロスネットの運用をベースとし、規模を拡大した「たいせつ安心い医療ネット」の運用が始まることで、クロスネットを発展的に解消しいネットに移行しました。

※)「地域連携ネットワークシステム」

地域完結型医療を推進することを目的として、HIS（電子カルテやオーダーリング）の記載事項をインターネット回線(VPN)を利用して地域の医療機関、調剤薬局から参照できるシステム

いネットでは、運営主体が旭川市医師会となり、8病院が診療情報を公開しております（旭川市内の5病院が診療情報、市外の3病院が画像のみの提供）。

なお、診療情報を閲覧するためには、患者さまからの同意書の取得が必要となります。
詳しくは、旭川市医師会ホームページ(http://asamed.jp/i_net/index.htm)をご覧ください。

＜診療情報を公開している医療機関＞

情報提供病院

旭川医科大学病院
旭川医療センター
旭川厚生病院
市立旭川病院
旭川赤十字病院

画像提供医療機関

深川市立病院
富良野協会病院
留萌市立病院

＜ネットワークに参加するには＞

- ・入会申込書・設定申請書の提出（旭川市医師会へ提出・承認）
- ・システムの設定（要 パソコン・インターネット環境・ウイルス対策ソフト等）
- ・利用者ID・パスワードの発行

＜診療情報を閲覧するには＞

- ・患者さまより同意書の取得
- ・情報提供病院へ同意書の提出
- ・情報提供病院（紹介先）で同意書を受理、情報公開設定

＜医療ネットカード＞



(表)

ネットワークにご登録いただいた患者さまには、
「医療ネットカード」をお渡ししています。

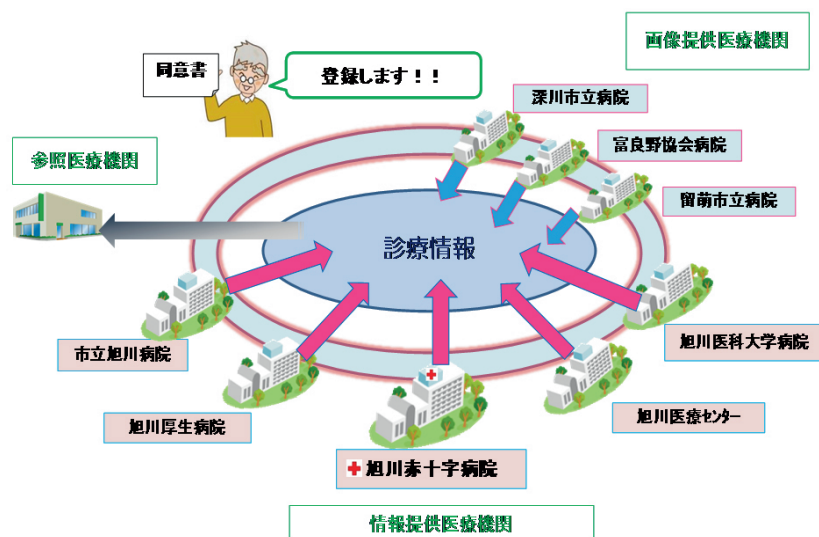
氏 名	
生年月日 / 性別	年 月 日 男・女
ネットワークID	
① ■情報提供病院	② ■情報利用施設
旭川医科大学病院 ☐	
旭川医療センター ☐	
旭川厚生病院 ☐	
旭川赤十字病院 ☐	
市立旭川病院 ☐	

(裏)

①ネットワーク上に情報提供している医療機関は、
情報提供病院に☑が付いています。

②患者さまより同意をいただいた医療機関は、
情報利用施設に記載されます。
(診療情報が閲覧できます)

＜たいせつ安心の医療ネットイメージ図＞



たいせつ安心の医療ネット参加しませんか

お問い合わせは、当院地域医療連携室へ

☎ 0166-22-8111 (代表)
e-mail renkei@asahikawa.jrc.or.jp



手をつなげば、
きょうとまういく。

旭川赤十字病院 認定看護師のご紹介

7 階みなみ病棟 糖尿病看護認定看護師

平成26年8月現在、糖尿病看護認定看護師は全国に673名、北海道に21名、旭川市内には、4名登録されています。

糖尿病をもつ方を「患者さん」としてではなく、「社会や家族の一員として生活している人」として捉え、糖尿病をもつ方が、生涯にわたり病気と上手く付き合いながらその人らしい生活をしていくためのパートナーとして活動するのが糖尿病看護認定看護師です。

糖尿病看護認定看護師の主な役割には、「血糖パターンマネジメント」「フットケア」「糖尿病ケアシステム立案」があります。血糖パターンマネジメントとは、患者さんの生活に合わせた食事・運動療法、さらにはインスリンなどの薬物療法の調節を行うことです。フットケアとは、足の状態に合わせたケアを実践し、ケアを通して患者さんの生活を理解し、患者さんにあったフットケアが継続的に行えるように支援することです。ケアシステム立案とは、すでに糖尿病と診断されている方だけではなく、地域で生活している方に向けて、糖尿病を予防するための教育などを行うことです。

以下に、当院での糖尿病看護認定看護師の活動内容の一部をご紹介します。

①糖尿病患者さんへの看護実践

糖尿病で入院した患者さんやご家族に対して、身体面、心理面、社会面を考慮しながら糖尿病教育や看護を実践し、患者さんが退院後もより良い療養生活を送れるように支援させていただいております。

②スタッフへの糖尿病教育

看護スタッフや職員に対して、糖尿病教育や看護に関する勉強会やミニレクチャーを行っています。院内の認定看護師会で開催した体験型学習会では、高齢者体験とインスリン指導を実施し好評を得ました。

③多職種との連携

患者さんやご家族への支援が、医師・看護師・栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士などの医療チームメンバーの協働のもとで円滑に行われるように、協力、調整をしております。

④コンサルテーション

他部署からの糖尿病看護に関しての相談を受けています。

⑤院外活動・学会発表

北海道糖尿病看護認定看護師会に所属しております。最近の院外活動としては、市内近郊の糖尿病懇話会で糖尿病看護に関する講演を行ないました。

以上、糖尿病看護認定看護師の活動内容を一部ご紹介いたしました。皆様の施設で糖尿病看護でお困りのことがございましたら、地域医療連携室を通じてお気軽にご相談下さい。

	氏名(資格取得年)	分 野	コンサルテーション可能な項目
	池田 早耶香 (2013年取得)	糖尿病看護	①患者指導全般 ・食事療法、運動療法、薬物療法 ②血糖パターンマネジメント ・対象患者のアセスメント、血糖管理に向けての支援など ③フットケア技術・指導 ・糖尿病足病変予防の指導方法

～神経内科の一部完全予約制開始のお知らせ～

神経内科外来では、医療機関からのご紹介により初診で受診される患者さまにつきまして、毎週木曜日午前に一人１時間をかけて診察する完全予約制（１日４枠）の外来を本年１０月から始めました。患者様のお話をゆっくりとお聴きし、解決に向けて診療できるように対応いたします。

受付方法：当院地域医療連携室へのFAXによる診療予約にて対応いたします。
（医療機関からのご予約のみ、患者様によるご予約はお受けしておりません）



紹介状（診療情報提供書）が必要な診療科が 10科に拡大します

平成26年10月より、以下の診療科受診の初診患者様は、原則として“紹介状”をご持参いただいた方のみとなります。

紹介状をお持ちでない患者様につきましては、他の医療機関を受診いただくようご案内させていただきます。

なお、かかりつけ医様、かかりつけ歯科医様へ紹介状の作成をお電話にて依頼させていただく場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

紹介状が必要な診療科

実施している診療科（3科）

循環器内科 / 整形外科 / 歯科口腔外科

10月より開始の診療科（7科）

糖尿病・内分泌内科 / 血液・腫瘍内科

消化器内科 / 腎臓内科 / 神経内科

心臓血管外科 / 眼科

新任医師のご紹介



キクチ トモキ
菊地 智樹

- 診療科 病理診断科
- 取得指導医・専門医等
 - 日本病理学会認定病理専門医
 - 日本臨床細胞学会細胞診専門医
 - 日本臨床検査医学会臨床検査管理医
 - 日本病理学会学術評議員
 - 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学助教（兼任）
- 卒業年度 2001年度
- 地域医療機関の先生方へ一言！

地域医療機関の諸先生方とはなかなか接点が少ない病理診断科ですが、ご紹介いただきました患者様に関する生検、細胞診、手術検体などについて、正確な診断をこころがけ、この地域の医療に微力ながら貢献できればと思います。どうぞよろしくお願い致します。



退職医師のお知らせ

氏名	診療科	
小泉 智哉	麻酔科	平成26年6月30日付



「講演会・研修会のお知らせ」

市民公開講座

～耳寄りな医療のお話～

日時 平成26年11月29日（土曜日）14時から16時
会場 当院講堂（外来棟2階）
テーマ 『アレルギーのお話』

旭川赤十字病院症例検討会開催のお知らせ

日時 平成27年1月14日（水曜日）19時から20時30分
会場 当院講堂（外来棟2階）
症例 小児科・消化器内科

ー詳細は改めてご案内いたしますー

第12回 ～耳寄りな医療のお話～
市民公開講座
「アレルギー」のお話

演題1 耳鼻咽喉科領域のアレルギー
～鼻アレルギーを中心に～
演者 第二耳鼻咽喉科部長 長峯 正泰

演題2 小児食物アレルギーについて
演者 第二小児科部長 森田 啓介

演題3 食物アレルギー食の実際
演者 栄養管理栄養士 神田 暢子

演題4 アトピー性皮膚炎ここ20年の情勢
演者 皮膚科部長 木ノ内 基史

平成26年11月29日（土）14時から16時
旭川赤十字病院 講堂（外来棟2階）
どなたでも参加いただけます。
事前の都合上、事前に当院地域医療連携室へお申込み下さい。
なお、当日のご参加も可能です。

参加無料
＜申込先＞ 旭川赤十字病院 地域医療連携室
☎ 0166-22-8111（内線1188）

【主催】 旭川赤十字病院
【後援】 旭川市・旭川地区協会 旭川医師会
旭川看護専門学校 旭川商工部 旭川市社会福祉協議会

発行／旭川赤十字病院
地域医療連携室

〒070-8530
旭川市曙1条1丁目1番1号
TEL:0166-22-8111（代表）
TEL:0166-27-8585（地域医療連携室直通）
FAX:0166-22-8287
E-mail:renkei@asahikawa.jrc.or.jp